

1993 年度活動報告(先端医療技術開発研究会)

第4回定例会「広がる電子顕微鏡の役割 - 先端医療と電子顕微鏡 -」

日時:1994年3月

1	「新萌芽医療技術の礎に (先端医療と電子顕微鏡)」	朝倉 健太郎	東京大学大学院
2	「電子顕微鏡の診断への応用」	広畑 泰久	日本医科大学
3	「エイズの最新情報」	高橋 一郎	帝京大学
4	「アスベスト肺疾患」	神山 宣彦	産業医学研究所
5	「環境抑制型 SEM の新しい可能性」	佐藤 徹郎	(株)ニコン

第3回定例会「ベッドの現状と将来動向」

日時:1994年1月

1	「今、なぜベッドなのか (ベッドは福祉社会の窓口)」	朝倉 健太郎	東京大学大学院
2	「ベッドの JIS 規格と褥そう」	加倉井 周一	北里大学
3	「ナースから見た現状ベッドの問題点」	川名 典子	聖路加国際病院
4	「高齢化社会におけるベッドの意義」	村井 圭一	フランスベッド(株)

第2回定例「内視鏡の現状と将来動向」

日時:1993年11月

1	「内視鏡の歴史と簡単な原理」	朝倉 健太郎	東京大学大学院
2	「医療側から見た内視鏡の現状と問題点」	田中 満	慶応大学
3	「立体内視鏡の開発動向」	橋本 大定	東京警察病院
4	「立体内視鏡のデモンストレーション」	福与 恒雄	新興光機製作所
5	「マイクロマシン技術の医療への応用」	竹端 栄	オリンパス光学工業(株)

第1回定例会「チタンと医療」

日時:1993年9月

1	「チタンの特性と医療機器の応用」	鈴木 敏夫	(社)日本チタン協会
2	「チタンと新義肢装具の開発動向」	朝倉 健太郎	東京大学大学院
3	「メーカー側から見た義肢装具の開発」	別当 有光	(株)高崎義肢



NPO法人

先端医療福祉開発研究会

1993 年度活動報告(先端医療技術開発研究会)

設立講演「特別講演」

日時:1993 年 7 月

1	「呼吸器からのメッセージ」	上田 眞太郎	日本大学
2	「福祉社会とリハビリテーション」	加倉井 周一	北里大学
3	「今、なぜ先端医療技術開発か？」	朝倉 健太郎	東京大学大学院